

あなたもお読みください
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊 1カ月 3,497円
日曜版1カ月 823円

手良民報

生活相談はお気軽に
電話 78-0943(高橋)
08051428896(大場美広)

毎月赤旗読者に配達

民報のみは月100円)

発行 日本共産党・手良支部

組合員全戸数の36.3%に

医療生協手良支部総会

地域で保健・医療・福祉・介護の事業と活動を進めている上伊那医療生協の手良支部の総会が5月18日の夜行われました。

総会の前に看護師より「長生きの秘訣」について話がありました。

元気に寿命まで生きて、お迎えが来たらポックリ亡くなるのが人間としての悲願といふことで、生活習慣、ストレスをためない、心配しない、運動を適度にするなどについて話されました。

つづいて生協職員より7月オープンに向けて現在建設を進めている狐島の「生協総合センターいな」について説明がありました。

医療・福祉・介護の拠点として最後まで住み慣れた場所



生協支部総会

会所で健康チェック、A手良支所祭りに街角健康チェック、7月に「総合ケアセンターいな」の見学、動脈硬化検査に参加、相談活動などを決めました。

17句集まる 井上井月を偲ぶ句会

手良公民館と「井上井月を偲ぶ句会」が共催で「清水まつり」に向けて手良全域より俳句を募集し、17句が集まりました。

春日愚良子さんによる添削・選句は次のとおりです。

ランドセル揺らして走る新入生 高橋きんよ
つばめ来て古巣をりホー重箱に桜花(はな)舞い込むもそのまに 向山弘
残雪の山肌かすみコブシ咲く 向山日出男
庭桜孫と乾杯してつれし境内に子等のあふれて甘茶寺 向山光子
春の風バイクの始動一発で 高橋 忠
節くれの老母(はは)の指先達(よもぎ)摘む 宮原達明
皐月ばれ燕いつしか来ていたり 向山忠男
俳句は、「清水まつり」当日、庭先に掲示してまつりの雰囲気盛り上げました。

その後は手良公民館玄関

計画的な土地利用を

私は自営で建築設計の仕事をしていきます。現在は、主として木造住宅の設計や、耐震診断・補強設計の仕事をしておりますが、一番の関心事は「まちづくり」についてです。

よしひろ通信 ③

なぜかという、一つの建物が、どれほど住みやすく安全で美しくできていても、その建物を取り巻く環境が悪ければ元も子もないからです。

営々と続いてきた人々の暮らしの環境が「現在のままであって欲しい」のか、「変って欲しい」のか、変

るとすれば「どのよう」に変わって欲しい」のか。本当は、その地域の住民こそが主人公で、自分たちの地域の将来像を描く権利と責任を持つていのに、多くの人が望んでもいない停滞や変化が起こつてしまっています。

たとえば「竜東農免道路」の建設により手良の地域がどのように変わっていくのか、誰も予想がつかいません。

「農免道路」の名の通り、農業の発展に寄与するのか、いずれ無計画な宅地化を促進してしまうのか。大切なことは、農地を保全していくことも含め、計画的な土地利用を進める計画を持つことが、今ならまだ可能だといふことだと思います。

「なるようになる」ではなく、「したいようにする」ことにこそ人間としての知恵を発揮すべきだと思います。

都市計画の決定権は法的には長野県知事にあります。だからと言って、知事が詳細まで把握して決めるわけではありません。沿線の土地所有者の考え方も色々あるでしょう。それぞれの思いがあっても、それを出し合い、調整していくことがままなりません。結果として、いつのまにか量販店やパチンコ店、狭くて入り組んだ道に住宅が建ち並びます。公園など子どもたちの遊べる場所や集会所などの用地の確保もむずかしくな

ります。上下水道も非効率的な配管工事が行われ、結果として、住民負担も不合理に増えてしまいます。

新しく道路が建設されてきた他の地域の様子を見て下さい。なかなか良い例を見ませんが、計画的なまちづくりを進めることに、手良地域の皆さんの底力が発揮されることを期待します。

日本共産党
安心・安全まちづくり責任者
大場美広



ご苦労さん会



今年もやって来た
チョウゲンボウの巣穴



清水祭り俳句掲示

明るく賑やかに 行われる

大場後援会ご苦労さん会「ご苦労さん会」は5月11日の夜、原勝間いきいき交流施設で行われ、手良からも参加して40数名が集まり行われました。

大場さんよりはご支援ご協力についての感謝の言葉もあり、出足が遅かったこともあり残念な結果にはなりましたが今後とも皆さんの願いを実現するために力を尽くすとの決意が述べられました。

地元の皆さんをはじめ多くの皆さんの力で選挙を取り組むことができたこともあり、ご苦労さんは歌もたくさん出て賑やかに行われ次回の展望を明るく語り合いました。

前に掲示し、来館者の閲覧に供しています。

てらのさと

今年もまたチョウゲンボウが手良にやって来た。みんな余り気がついていないが、手良公民館の庭から見える手良小学校の校舎の東北の二階の二つある換気口の穴に間借りをしている。チョウゲンボウは渡り性があるので十数年前から毎年3月頃に手良にやってきて子供を育て、三ヶ月間位でどこかへ帰って行く。毎年来るのは手良の環境が余程住み心地がいいのだらうか。チョウゲンボウはワシタカ目八ヤブサ科の鳥で、小型で長野県内ではほぼ全域に分布しており、近年、市街地でもよく見かけるようになってきたが、こころ近辺では珍しいようだ。中野市の十三窪(じゅうさんがけ)に集団繁殖しているのは有名である。餌はねずみ、モグラ、昆虫、ミミズ、カエルなどでツバメと同じ益鳥なのかもしれない。単独か、つがいで生活するので、もしかしら現在手良にはこのチョウゲンボウが一つがいしかいないのかもしれない。今はつがいで甲斐甲斐しく餌を運んで子育て真っ最中であるのが公民館の庭からよく見える。主に雌が抱卵するよつである。来年もまた是非手良にやってきてほしいと思つてござる。(丁)

竹内正幸さんが5月4日に死去されました。79歳でした。5月7日の葬式に読まれた弔辞を掲載させていただきます。

弔 辞

竹内正幸君の逝去を悼み、慎んで弔辞を申しあげます。新緑の風に梨の花の薫りがただよつこの日ついに正幸君はこの世とお別れの日となつてしまいましたね。悪質ガンと宣告されてから2年3ヶ月、まさかと思ひながらの日々でしたと思ひます。

家族との絆を強めながら食事療法に専念され一日、一日を大切に生きられたこととお察しするものであります。

正幸君は果樹に一生をかけて来、この果樹園芸を愛され、闘病生活に入る悔しさ切なきを口に出さず、堪え切り静かに眠りについた姿に私はとめどなく涙が

出るのです。顧みれば正幸君は歌が好きで民謡が得意で歌い続けたことでした。歌つているところを見ると幸せそうであましく思いました。それは正幸君の生きがいでもあつたと思ひます。

正幸君は真面目で正真で真面目で私が言つても可笑しいことですがじれったくなることもありました。

しかし、多くの人から信頼されて医療生協理事も長年やられ、手良の民謡クラブを立ち上げ伊那クラブへと、又大衆組織の役を数多くやりとげたことには敬意を表したいと思ひます。

そして最も大事にしていらしたのはこの世の中を皆が幸せになれるよう願つての活動を心身共に、時には生活

経営を犠牲にするのもあつたことでした。今日に至つてはこの先、日本を憂える政治の流れが乱暴に進行している時に共に闘う同志を失つたことに残念でなりません。さぞかし正幸君も心を痛めていたことでしょう。

闘つことによつてきつと道は開けることを信じています。正幸君の生きざまを教訓にして頑張ります。

平和で豊かで明るい差別のない幸せな社会を築くことを誓ひます。

正幸君大変長いこと御苦労様でした。安らかにお休み下さい。

2014年5月7日

木村林太郎

生活雑記 122

儲かる話の勧誘

小松利江

今日で3回目のお勧めの電話がかかってきた。そのたび同じ時間に同じ男性からだつた。物腰の柔らかい、いかに鍛え上げられたセールスマン風の話に興味を感じるには充分な雰囲気、見えない相手を想像しながら一時を楽しんだ。

今日で3回目のお勧めの電話がかかってきた。そのたび同じ時間に同じ男性からだつた。物腰の柔らかい、いかに鍛え上げられたセールスマン風の話に興味を感じるには充分な雰囲気、見えない相手を想像しながら一時を楽しんだ。

カーの営業所を出す事になったので今日はお知らせのご挨拶です。どうぞ今後とも宜しくこの話だけであつさり電話は切れてしまつた。そのメーカーのビルを晩酌にしている息子のことがフット頭をよぎり、もしかしてお中元の時期だから営業かなあと疑つこともなくその日は終わった。

その翌日、同じ時刻に又電話があつて、今日はいよいよ本格的に決まりましたので、商品のお勧めですといつ。ああいよいよ儲かる

竹内正幸さんは詩を愛し、1966年3月13日31歳の春、結婚記念に詩集「梨畑」(A5・70ページ・ガリ版刷り)を出版しました。その中の1編

梨の花

真白い花を上げた梨の花
しなやかなめしべに
元氣な力強いおしべ
無数な黄色の花粉
みんなよごれない美しさでいつしよになるのだ

暖かい春のまなざしとそよ風が
心からの祝福を贈つてい

「すばらしい果実になるように」と
なかでは
みつばちが甘いみつを吸つている
(1955・4 20歳)

随想 田舎暮らしに御用心

のどかな田舎に暮らして十年。手良は穏やかな良い所だと思つていました。玄関に鍵をかけた事はありませぬ。近所さんとは縁側からでも声をかけあつて、時にはお茶を招かれ招いて。所がある日、家人と出掛け帰つた洗面所へ行つて、え！何かつた！ある品が置いてある。私に覚えの無い物、知らない。留守中、何物かが家へ上つた。洗面所まで来て置いて行つた事は確かだ。誰？何故？

近所の人、親戚にも玄関は開けても留守に家の中上がつてくる人、心当たりはない、が、これが空巣だつたら！以来、外出には玄関、廊下のサツシにはしつかり錠をかけることにした。御用心。皆様も御用心。御用心。

年3回以上の健康チェック

健康チェック 竹之内班

上伊那医療生協手良支部による地域のみなさんの健康をまもるための健康チェックは3月31日に八ツ手竹之内集



竹之内健康チェック

健康チェックも JA中坪生活班

JA中坪生活班の総会が4月6日の日曜日の夜、中坪公民館で開催され十余名が参加しました。総会の後、班員の希望により骨密度検査などの健康チェック

中坪公民館で絵手紙教室やっています



向山智恵子

連絡先 高橋 7810943

よもぎ収穫 野口高齢者クラブ

野口高齢者クラブ(片桐辰雄会長・会員約80名)は5月12日と19日に「よもぎ」の収穫を行いました。各人がそれぞれの場所から収穫し野口公民館に持ち寄ります。2日間で320kg収穫しました。ある会員は軽トラ一杯を収穫し運び込みました。

収穫したよもぎは長谷の加工場へ納め飯田の菓子屋が1キログラム120円位で購入します。売上金は伊那市社会福祉協議会へ有効に使つていただくよう寄付します。



収穫されたよもぎ

(おねがい)

身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思ひます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。

七八〇九四三 高橋



俳句 ホトケノザ

風よけて日溜りに咲くホトケノザ
しがみつきからからと鳴る冬柏
チェンソーの音響きたり春の山
クリスマス幼はクラッカーに耳塞さく
樽田(ひつじだ)に青い余力の立ちにけり

高橋 忠